

令和6年度第3回

伊那市立中学校部活動の地域移行協議会 次第

日時：令和6年2月17日（月）

18時30分～

会場：伊那市役所501・502会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 協議事項

(1) 第2回協議会の協議事項の確認について

(2) 地域クラブ立ち上げに向けての課題について

(3) 中学校部活動の顧問等へのアンケートについて

○アンケートから見えてきたこと

(4) 学校部活動の地域クラブへの移行（展開）について

(5) 当面のスケジュールについて

4 情報の共有、共通認識として

○「学校部活動」と「地域クラブ」について

5 その他

6 閉 会

令和6年度

(地域移行) 協議会、推進委員会・準備委員会

活動の総括と次年度への課題について

1 今年度の総括について

(1) 協議会について

① No. 1 (10/18 18:30～ 多目的ホール)

- 地域移行に係る経過及び現状について (説明)
- この協議会の役割について (説明)
- この協議会の要綱について (確認)
- 組織確立 (説明・協議)
- 部活動の地域移行に係る伊那市の基本構想とスタンス (説明)
- アンケート結果について (説明)
- 部活動の地域移行に係る推進計画 (ガイドライン) について (説明)
- その他

② No. 2 (12/19 18:30～ 501/502)

- No. 1 の説明事項 (基本構想とスタンス、推進計画、アンケート) に係る協議
- **基本構想・推進計画を決定した。**
- 情報 (内容) 等の共有 (説明)
 - ・ 任務遂行期間、専門部会設置、クラブ規約例、基本方針例、予算様式例、傷害保険
 - ・ クラブの種類、会費のイメージ、兼職兼業、市総合型クラブの実情
 - ・ 大会等への参加の仕方 他

③ No. 3 (2/17 18:30～ 501/502)

- No. 2 の情報共有に係る協議
- 令和7年度に向けてのスケジュールについて (確認)
- 「学校部活動」と「地域クラブ」について (確認)
- 地域クラブへの移行に係る具体について (協議)
- 令和6年度の総括と次年度への課題について

(2) 推進委員会・準備委員会について

① 推進委員会 (事前打合会)

- 事前打合会 (5/1)
 - ・ 庁内組織立ち上げのための打合会
- 推進委員会 (5/21, 6/28, 8/28) 後半は、準備委員会として開催した
 - ・ 国及び県の方針に係る庁内組織の考え方の共通理解
 - ・ 伊那市としての基本方針やスタンスについて、考え方の整理

② 準備委員会 (7/22, 9/25, 11/25, 1/20)

- ・ 推進委員会に各団体代表者 (4名) を加え、協議会に諮る市の方針の検討確認 (年度中後半は、準備委員会を開催し、主に協議会の対応を考えた)

(3) 総括

- 年度当初計画した計画に沿って会議が開催でき、内容の確認・共有ができた。
- 市内関係者へのアンケート結果から、対象となる方々の思いや願いが把握でき、施策を立案する上での基盤になった。
- アンケートを基にした**伊那市としての基本方針や推進計画が、協議の上策定**できた。
- 部活動の地域移行に係る、考え得る（想定される）様々な推進方法や課題及び担当者だけでは考えが及ばない（想定されにくい）推進方法や課題についても検討できた。
- 「令和8年度末の休日の地域クラブへの移行」を目指して考えていきたい。

2 次年度への課題について

(1) 協議会として確認できた内容等を、関係者に説明し理解・協力を得ること

- この移行に係る国や県の理念（方針）と共に、**伊那市としての具体的な方針を示し、理解を得ることが必要**である。
- 生徒・保護者、部活動指導員・外部指導者、スポーツ協会・文化芸術団体等の理解・協力を得るため、推進（準備）委員会、協議会として対応することが必要である。

(2) 令和8年度末までの地域移行について、その考え方を明確にすること

- 令和9年度からは、「部活動は、必ず地域クラブに移行（展開）すること。土日の活動は、地域のクラブで行うこと」とは考えていない。
伊那市としては、「できるクラブから」移行（展開）を目指すことを願っており、全てを一斉に移行（展開）しようという考え方はしていない。
- 今回の改革は、生徒や保護者等の願いや実情、地域の願いや実情等を大切にして地域クラブへの移行（展開）を行うものである。
伊那市は、そういう願いをもつ方々を、学校・家庭・地域と協働して支援したい。

(3) 指導者及び活動場所の確保に関わること

- 指導者の確保は、喫緊の課題である。
現在、県が行っている「信州地域クラブ指導者リスト」の活用を図ると共に、伊那市としての指導者リストの整備を考えたい。
伊那市総合型スポーツクラブの指導者登録システム、小中学校等教職員や伊那市職員等の兼職兼業届提出による指導者登録（学校教育課）を、適宜順次進める。
- 活動する会場を確保するための、条例等の内容確認及び必要な検討を行う。
「伊那市立学校体育施設開放に関する条例」（第1条）
“～ 学校教育に支障のない範囲で市民の使用に供すること ～ ”
「伊那市立学校体育施設開放に関する条例施行規則（別表<第2条関係>）」
“開放時間：月～土＝5:30～7:00、18:30～21:30”（7:00～18:30＝学校優先）
“日曜日・祝日＝開放校校長と協議し、設定する。”

※ この条例や施行規則によれば、創設される地域クラブについて、「校長が学校教育の一環（準ずる）」と判断すれば、土日祝日の地域クラブ活動は、学校施設を使用できる、と読める。

→ この条例等（判断）を、今後どう考えていくか。

学校部活動の地域クラブへの移行（展開）の具体について

1 伊那市の基本的な立場について（確認）

- ◎ 令和8年度末までに、休日の学校部活動の地域クラブへの移行（展開）を目指す。
 - 令和8年度末までは、従来の学校部活動を行う。
但し、令和8年度末までに、休日の学校部活動の移行（展開）先の地域クラブが創設された場合は、順次地域クラブへ移行（展開）する。
従って、その場合の学校部活動は、週4日間（計：8時間程度）となる。
- ＝方針＝** 令和9年度以降の学校部活動は、平日4日間（計：8時間程度）行う。

2 地域クラブ創設のための要件について（再確認）

- ① 代表者が選出されていること
- ② 指導者が選任されていること
- ③ クラブの規約が制定されていること
- ④ 運営基本方針、事業計画（報告）、予算書（決算書）が整備されていること
- ⑤ 傷害保険等に加入していること

※ 条件が整備された後、所定（協議会 No. 2 P19）の様式により、市教育委員会学校教育課に提出していただく。

※ 「専門部会」（伊那市立中学校部活動の地域移行協議会要綱第7条に規定）にてその内容を確認し、クラブの設立を掌握する。（専門部会は「査定・認定」する立場ではない。）

3 地域クラブへの移行（展開）の具体（働きかけ・アプローチ）について（共有）

※ 県「指導者リスト」の活用（扱：学校教育課 Co）

- (1) 学校（顧問・部活指導員・外部指導者・保護者等） ⇄ スポーツ団体・文化芸術団体など
- (2) スポーツ団体・文化芸術団体など ⇄ 学校（顧問・部活指導員・外部指導者・保護者等）

<学校：校長（教頭）・顧問>

- ・ 現状把握（学校の方針）
（生徒・保護者の願い、顧問の願い）
- ・ 指導者の必要性
- ・ 地域クラブになった場合の
活動場所の確保
- ・ 窓口（連絡方法・連絡先）の明確化
（教頭→顧問）

<団体：部長・部員、活動者>

- ・ 受け入れ側の願い
- ・ 受け入れ可能な範囲
- ・ 指導者の有無
- ・ 活動場所の確認
単独校、合同、拠点などの別
- ・ 窓口（連絡方法・連絡先）の明確化
（部長→部員、責任者→活動者）

※ 各団体に係る、協議会（専門部会）側の相談窓口

（困った・迷った場合は、とりあえず以下の部署に連絡するようにしたい）

- 伊那市スポーツ協会（各部会）スポーツ団体など ⇄ 文化スポーツ部「スポーツ課」
- 文化芸術団体など ⇄ 文化スポーツ部「文化交流課」
- 公民館関係団体など ⇄ 教育委員会「生涯学習課」
- 学校関係 ⇄ 教育委員会「学校教育課」

但し、市役所内の全体の連絡調整は、学校教育課（Co）で行う。

※ 連絡窓口設置に伴う、相互の「連絡先（電話番号）」の確認（収集）

4 現在把握（聞き及んでいる）地域クラブへの移行（展開）状況について（情報交換）

- (1) 具体的に動いている学校・団体など
- (2) 具体的に動いてはいないが、動いていき（け）そうな学校・団体など
- (3) 迷っている、どのようにしたらよいか、動き方が分からない学校・団体など

○ 動き方のカテゴリー（特徴）

- ① 学校独自（顧問や保護者会などの方針）で創設に向けて動いている場合
- ② 部活動指導員・外部指導者が、独自又は顧問や保護者との相談の中で創設に向けて動いている場合
- ③ ①②（学校など）が、スポーツ協会各部会や文化芸術団体などに働きかけ、創設に向けて動いている場合（学校が主体的になって関わっている場合）
- ④ スポーツ協会各部会や文化芸術団体が、学校など（顧問や部活動指導員・外部指導者）に働きかけ、創設に向けて動いている場合（地域が主体的になって関わっている場合）
- ⑤ その他
- ⑥ 学校（顧問）が、創設に向けて動き方がわからない場合など
- ⑦ スポーツ協会各部会や文化芸術団体が、創設に向けて動き方がわからない場合など
- ⑧ その他

- (4) その動き（進行中・判断中=思考中）の中で困っていること・迷っていること

5 協議会の方向を説明しなければならない団体の把握について（照会）

※ 説明への対応：【原則】協議会（準備委員会）に出席しているメンバー

- (1) 伊那市スポーツ協会関係団体（どなたへ、いつ）
- (2) 伊那市内文化芸術団体関係団体（どなたへ、いつ）
- (3) 公民館関係団体（どなたへ、いつ）
- (4) 学校関係（どなたへ、いつ）
- (5) その他、各部署などで把握している、説明が必要な（必要と思われる）各種団体など

6 その他

☆ 学校や各種団体などが、地域クラブへの移行（展開）へ具体的に動くために必要なこと

※ 参照：「学校顧問など・スポーツ協会部長名簿」「地域展開についての学校の状況」

R6年度～

部活動の地域移行に係る当面のスケジュール

【地域クラブへの移行（展開）検討スタート（目標）】

提案 **スポーツ系：令和7年新人戦終了後～ 文化芸術系：令和7年文化祭終了後～**

（移行可能なクラブは、中体連大会以降・各種コンクール以降（夏休みから）の活動を検討する）

※ 令和8年度末（R9.3）までに休日の活動は、地域クラブとすることを旨とする

No	会議・打合	内 容
1	準備委員会(No7) (1/20)	<ul style="list-style-type: none"> ○ R6への推進計画（スケジュール）確認 ○ 「学校部活動」と「地域クラブ」について（確認） ○ 指導者資格の取得について（現状把握） ○ 中学校の平日の部活動と教育課程について（教委調整） ○ 低所得世帯に係る状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 部活動補助に係る実情（実態） ・ 地域クラブになった場合の支援の可否 ○ 楽器・デジタルタイマー、施設設備等高価な備品等の整備について ○ 部活動の移行の具体について（一覧表など） <ul style="list-style-type: none"> ・ 各学校の部活動を地域移行（展開）する場合（各学校ごと） ・ 合同活動や拠点活動に移行（展開）する場合（各種目ごと） ○ 保護者や各団体への説明について <ul style="list-style-type: none"> ・ 協議会（準備委員会）の説明を希望する団体の把握 ○ 公務員等の指導者希望調査の方法検討
2	指導者の募集 教職員（～1月末） 市職員（2月～）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教職員用アンケートの集約（12月校長会で依頼済） ○ 兼職兼業についての説明（2/3の校長会） ○ 市職員への希望調査
3	協議会No3(2/17)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 協議会No2の「情報共有内容」についての協議 ○ 部活動の移行（展開）の具体について（一覧表など） =各中学校の地域移行（展開）に係る状況= <ul style="list-style-type: none"> ・ 各学校の部活動を地域移行（展開）する場合（各学校ごと） ・ 合同活動や拠点活動に移行（展開）する場合（各種目ごと） ※ 各団体に、移行（展開）に向けて、具体的な行動を始めていただくよう依頼する。 学校との連絡は、教頭を窓口とし、各部顧問へ 各競技団体などへの連絡は、常任理事（部長）へ ○ 指導者の確保状況について ○ 中学生を受け入れるクラブの状況について ○ 各小・中学校（児童生徒・保護者・教職員など）、各団体等への説明（懇談）などについて ○ 今年度の活動の総括と次年度への課題について
4	説明・懇談など （協議会終了後） 2～3月 専門部会による 検討	<ul style="list-style-type: none"> ○ 協議会(No3)の協議を経て、必要な団体、部活動顧問などとの説明・懇談会などを行う。 ・ 希望する団体などの把握とその調整 スポーツ団体→スポーツ課、文化芸術団体→文化交流課、学校→学校教育課 ○地域クラブへの運営支援等の伊那市の方針について検討を開始する。（協議会専門部会など）

<令和7年度>

5	説明・懇談など 4～6月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 依頼により、必要に応じて各団体の年度当初の総会などへ出席し、説明・懇談を行う。 各団体で、地域クラブへの移行（展開）に向けて協議し、具体的な動きをスタートする。 ○部活動顧問などとの説明・懇談会などを行う。 ○各学校部活動顧問と関係団体（指導者）などとの連絡会を実施 ○地域クラブへの運営支援等の伊那市の方針（案）を決定する。（専門部会など）
6	協議会No4 6月23日～7月4日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和7年度 組織の確立（正副会長選任）、規約（任務）確認、事務局確認 など ○地域クラブへの運営支援等の伊那市の方針を決定する。 ○ R7年度の重要課題の確認 ～可能な部活動の地域クラブ移行（展開）に向けて～ <ul style="list-style-type: none"> ・ 「移行（展開）スタート（目標）」に向けて、具体的なストラテジー検討 可能な部活動の、令和8年度末の地域クラブへの移行を目指す。
7	説明・懇談など	<ul style="list-style-type: none"> ○ 協議会を受けて、関係者への説明と懇談
8	協議会No5 10月27日～11月7日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 移行（展開）進捗状況の確認 ・ 各クラブの様子共有 ・ 新たな課題についての情報交換、共有、方略 など

令和6年度～令和7年度

学校・運営団体・実施主体との連携スケジュール（案）

年	月	内容（①：学校関係 ②：受入団体関係）
R6年度	2～3月	① R7年度の部活動実施予定状況のヒアリング（6校全校を訪問） ※ アンケートを基に ・活動予定部活動 ・移行への検討事項（指導者の有無、組織の確立） ・課題 ☆ 可能であれば、部活動顧問との懇談の機会も考慮する
		② 市スポーツ協会（事務局：スポーツ課）との調整 ・2/21（金）13:30～ 正副理事長会 ・2/28（金）18:30～ 常任理事会 ・移行に向けての各部の動きの確認 ・学校との調整 ※ 具体的な動き方の調整
		② 文化芸術団体との調整（窓口：文化交流課）
		①② R7年度の事務局組織・担当者の確認（窓口確認）
R7年度	4～6月	★ R7年度の協議会事務局確認（組織改編に係る変更、職員の異動：確認） R7年度の協議会委員の変更（役職の退任等に係る変更：確認）
		① R7年度の部活動実施現状のヒアリング（6校全校を訪問） ※ 前年度のヒアリング（アンケート）を基に 現状を把握する ・実施部活動の実際 ・所属人数と部活動の存続 ・地域移行への課題
		① ★ R7年度の部活動への所属生徒数の調査（継続調査）
		① 各校の部活動運営委員会、PTA総会などにおける趣旨・方針の説明
		② スポーツ・文化芸術団体の総会などにおける趣旨・方針の説明
	6～7月	第4回部活動地域移行協議会（6/23～7/4） ・事務局の確立 ・組織の確立（委員の委嘱、正副会長選出） ・規約確認（内容変更） ・事業の確認 ・移行に係る進捗状況確認 ・移行に係る目標の確認 ★ 本年度の最重要課題：年度後半の地域移行協議のスタート 地域クラブの運営支援についての方針決定
		① 新人戦、文化祭終了後の移行に係る作業の推進（学校の準備→地域への依頼） ○ 校内指導者（顧問・部活動指導員など）の確認 → 有：指導者を依頼 → 無：地域指導者を依頼 ○ 保護者会などでのクラブ立ち上げの確認 → 有：実施主体組織確立・作業部会設置（必要要件の検討・整備） → 無：実施主体を地域クラブへ依頼
	8～10月	② 新人戦、文化祭終了後の移行に係る作業の推進（地域の準備→学校への依頼） ○ 指導者候補者の選出（選任） ○ 受け入れ組織（実施主体）の立ち上げ
		① 第5回部活動地域移行協議（10/27～11/7） ・地域クラブへの移行進捗状況情報交換 ・新たな課題についての意見交換
	10～11月	
11月～		